

1 単元名 Lesson 6 Is the Internet Making Us Smarter?
PROMINENCE Communication English II (東京書籍)

2 単元の目標

- ペアワークやグループワークに積極的に参加し、相手の意見を尊重しながら自分の意見を主体的に話そうとしている。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)
- 本文で取り上げられているインターネットの功罪や、インターネットとの共存の方法について、自分の考えを英語で表現できる。(外国語表現の能力、「書くこと」「話すこと」)
- 本文の内容や、教師・生徒の発話を理解することができる。(外国語理解の能力、「聞くこと」「読むこと」)
- 社会を批判的に分析し、ものごとを複眼的に考察するための視点を持っている。また、独立分詞構文、動名詞の意味上の主語、those (who) ~の用法について理解している。(言語や文化についての知識・理解)

3 単元について

(1) 教材観

本単元は、インターネットの功罪について述べた論説文である。自分たちの誕生・成長と並行するように普及が進んできたインターネットは、スマートフォン世代の生徒にとっても大変身近な話題である。本文では、研究結果等を用いて、インターネットが我々の脳に及ぼす影響が説明されていたり、「読む」という行為における従来型の読書との比較がなされたりしている。それらの事実を踏まえて、インターネットとの共存の方法について考えさせる内容となっている。言語材料としては、独立分詞構文、動名詞の意味上の主語、those (who) ~を扱う。

(2) 指導観

今後ますます進行する情報化社会に生きる生徒たちにとって、知性とは何か、より適切な判断力を磨くために必要なことは何か等について、パーソナライズしながら思考を十分に深めさせた上で、その後の表現活動につなげたい。これまで、生徒間の活動を中心とした「導入→理解→思考→表現」の流れを目指して授業を展開してきたが、「理解」の段階で教師主導の解説になりがちであった。その結果、題材のねらいに迫るなどの生徒の思考を深める活動にうまく結びつかず、表現活動が要約の共有や再話に留まり、生徒自身の考えをまとめて発表するなどの発展的な活動につなげることが困難であった。*月*日に実施した調査では、*%の生徒が読解力の不足を、*%の生徒が自分の考えについて話して伝える力の不足を感じている一方で、内容について深く考える力の不足を感じている生徒の割合は*%にとどまった。これまでの授業実践から、生徒の深く考える力が充足しているとは考えにくく、また、必要性そのものを自覚している生徒の割合が圧倒的に少ないことが分かった。そこで、精読時に、教師主導の解説に代えてグループ活動に生徒が考えた発問を据えること(発問活動①)で、生徒の主体性を保持したまま内容の理解に迫ることができるのではないかと考えた。また、答えのない発問により(発問活動②)、自己の考えを発信するなどの望ましい表現活動につながる深い思考を促すことができるのではないかと考えた。

4 単元計画 (10時間扱い)

時	本時の目標	学習活動 ・内容	観点				評価方法	評価規準
			関	表	理	知		
1 ・ 2	・教師の問いに答えることでインターネットの現状について主体的に理解する。 ・ペアワークやグループワークに積極的に取り組む。 ・独立分詞構文の用法を理解する。	・リスニング ・Q&A ・要約 ・音読	○		○		観察 ワークシート 自己評価表	・インターネットの現状について主体的に理解することができる。 ・積極的に意見交換をしようとしている。 ・独立分詞構文の用法を理解している。
3 ・ 4	・教師の問いに答えることで情報負荷が前頭葉前野の活動に及ぼす影響について主体的に理解する。 ・ペアワークやグループワークに積極的に取り組む。 ・動名詞の意味上の主語の用法を理解する。	・Q&A ・要約 ・音読	○		○		観察 ワークシート 自己評価表	・情報負荷が前頭葉前野の活動に及ぼす影響について主体的に理解することができる。 ・積極的に意見交換をしようとしている。 ・動名詞の意味上の主語の用法を理解している。
5 ・ 6	・発問活動①を通し、ハイパーテキスト型読書と従来型の読書における理解度の違いについて、理解を深める。 ・発問活動②を通し、インターネット上の情報と従来型の書籍をどう使い分けるべきか、考えを深める。 ・ペアワークやグループワークに積極的に参加する。	・Q&A ・要約 ・ライティング ・スピーキング ・音読	○		○		観察 ワークシート 自己評価表	・ハイパーテキスト型読書と従来型の読書における理解度の違いについて、理解を深めている。 ・インターネット上の情報と従来型の書籍をどう使い分けるべきか、自分の考えを英語で話すことができる。 ・積極的に意見交換をしようとしている。

7 ・ 8	<ul style="list-style-type: none"> 発問活動①を通し、オンライン読書と従来型読書における脳の活動パターンの違いについて、理解を深める。 発問活動②を通し、スマートフォンなどの情報機器との関わり方について、考えを深める。 ペアワークやグループワークに積極的に参加する。 those (who) の用法を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> Q&A 要約 ライティング スピーキング 音読 	○	○	○	○	観察 ワークシート 自己評価表	<ul style="list-style-type: none"> オンライン読書と従来型読書における脳の活動パターンの違いについて、理解を深めている。 スマートフォンなどの情報機器との関わり方について疑問を持ち、自分の考えを英語で書くことができる。 積極的に意見交換をしようとしている。 those (who) の用法を理解している。
9 (本 時) ・ 10	<ul style="list-style-type: none"> 発問活動①を通し、インターネットの功罪について、理解を深める。 発問活動②を通し、インターネットとの共存の方法について、考えを深める。 グループワークに積極的に参加し、意見交換をする。 	<ul style="list-style-type: none"> Q&A 要約 ライティング スピーキング 音読 	○	○	○	○	観察 ワークシート 自己評価表	<ul style="list-style-type: none"> インターネットの功罪について、理解を深めている。 インターネットとの共存の方法について疑問を持ち、自分の考えを英語でまとめ、話すことができる。 積極的に意見交換をしようとしている。

5 本時の指導

(1) 目標

- 発問活動①を通し、インターネットの功罪について、理解を深める。(外国語理解の能力)
- Part 5 のねらいを見極め、発問活動②を通し、インターネットとの共存の方法について、考えを深める。(外国語表現の能力)
- ペアワークやグループワークに積極的に参加し、相手の意見を尊重しながら自分の意見を主体的に話そうとしている。(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)

(2) 準備・資料 : ワークシート、自己評価表、プレゼンテーションツール

(3) 展開

学習活動・内容	指導と評価
1 Greeting 2 Checking Today's Activities 3 発問活動① (ペア) <ul style="list-style-type: none"> 予習で考えてきた問いを伝え合う。 Q&A : パートナーの発問に答える。 	<ul style="list-style-type: none"> 本時の活動内容と目標を確認する。 各担当箇所につき、本文中に答えを見つけ出すことのできる問いを2つ作ることと、予習により授業が成立することを事前に伝える。要約につながるような発問をするよう助言する。 机間指導で、各生徒がペア活動に取り組むことができているか確認する。
4 Summary & T/F (ペア) <ul style="list-style-type: none"> 発問活動①でのQ&Aを基に各自本文を要約する。 T/F問題を各自解いた後、ペアで答え合わせをする。 提示された正答に対し、間違えた箇所があればペアで話し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> 要約は簡潔に書くよう助言する。 T/Fの理解が不十分な箇所について、ペア間で補助するよう促す。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>[評価] Q&Aを通して、インターネットの功罪について理解を深める。 (外国語理解の能力、「聞くこと」「読むこと」)</p> </div>
5 発問活動② : Essay Writing (グループ) <ul style="list-style-type: none"> 内容理解を基に、題材のねらいに迫る発問を考える。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>[題材のねらい] インターネットの利点と欠点を整理し、自分や社会の未来を想像しながら、共存の方法を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> グループ内で発問を共有する。 各自発問1つずつ選び、その発問について考えをまとめる。 書いたものをグループ内で共有する。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> 題材に関連した、答えのない発問を各自1つ作り出すよう指示する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>[評価] Part 5のねらいを見極め、それについて自分の考えを英語でまとめ、表現することができる。 (外国語表現の能力、「話すこと」「書くこと」)</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> 口頭で伝え合い、書き取る。 自分が考えたもの以外について書いてもよいと伝える。 選んだ問いとそれに対する自分の考えを発表するよう指示する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>[評価] ペアワークやグループワークに積極的に参加し、相手の意見を尊重しながら自分の意見を主体的に話そうとする。 (コミュニケーションへの関心・意欲・態度)</p> </div>
6 Feedback / Reflection <ul style="list-style-type: none"> 自己評価表の記入 	<ul style="list-style-type: none"> 自己評価票を回収する。
7 Greeting	

Part 5: 1st paragraph

Homework Reading the paragraph, create TWO questions with model answers.

Q1:	A1:
Q2:	A2:

Task 1 Listen to the questions asked by your partner. Take notes and answer them.

2 nd paragraph Q:	A:
3 rd paragraph Q:	A:

Task 2 Using **Homework** and Task 1, summarize Part 5.

--

Part 5: 2nd & 3rd paragraph

Homework Create ONE question for each paragraph with model answer.

2nd paragraph Q:	A:
3rd paragraph Q:	A:

Task 1 Listen to the questions asked by your partner. Take notes and answer them.

Q1:	A1:
Q2:	A2:

Task 2 Using **Homework** and Task 1, summarize Part 5.

--

Task 3 On the each following sentence, answer if it's true or false.

- (1) By sacrificing or giving up other skills, every medium develops some cognitive skills.
- (2) The growing use of the Net and other technologies prevented us from improving our visual-spatial skills.
- (3) We could rotate objects in our mind better in the past than we can do now.
- (4) Visual-spatial intelligence weakens our skills such as critical thinking, imagination and reflection.
- (5) When we think about the depth of our thought, we can say that the Net is making us smarter.
- (6) It is clear that we can become well-balanced humans in the future.
- (7) We should improve visual-spatial and deep processing skills equally.

Task 4 Dictogloss: Listen to the summary read by teacher. Take notes and rewrite it.

Take notes:

Rewrite:

Further Question

A. Create one question that doesn't have the answer in the textbook.

B. Share the questions in groups.

-
-
-
-

C. Choose one from the questions above and write about it.